

能登半島地震による土砂災害発生状況

H 1 9 . 4 . 1 8

国土交通省砂防部

土砂災害発生状況 計65件(4/18 16:00現在)
 石川県64件(人的被害無し・家屋被害5件)
 富山県 1件(人的被害無し)

【能登半島地震 概要】

発 生:平成19年3月25日 9:42
 震 源:能登半島 輪島市南西約30km
 マグニチュード:(M6.9)
 震 源 深:約11km
 最大震度:6強(輪島市等)



天然ダムの発生(いずれも通水断面あり冠水被害なし)

19.石川県志賀町(地保) 富来川の天然ダム(通水断面あり)



3.石川県輪島市(熊野)天然ダム(通水断面確保済み)



21.輪島市空熊町(空熊)天然ダム(通水断面確保済み)



能登半島地震による土砂災害に対する砂防部の支援

緊急調査

寺田土砂管理研究グループ長(土研)による緊急調査(3月25日～26日)

湯沢砂防事務所チームによる緊急調査(3月25日～27日)

国総研及び土研による現地調査(3月27日～30日)

砂防ボランティアによる現地調査(3月26日～28日)
石川県、富山県、直轄立山砂防



北陸地整の緊急調査(能登空港)

復興支援

砂防部担当補佐による復興支援(3月27日)

・ヘリによる調査及び技術的助言

砂防部保全課より災害の復興支援のために
担当係長を石川県に派遣(4月5日～6日)

・災害緊急事業の採択に関する協議を実施



本省担当係長と石川県の協議(石川県庁:4月6日)

災害関連緊急砂防等事業

財務協議(4月16日の週より実施予定)

速やかに決定し、地域の復興

その他

北陸地整による支援

輪島市に支援センター設置

・災害状況の緊急調査、
復旧のための技術的支援

北陸地整バイク隊による現地調査



査不能区間を重点調査

北陸地整バイク隊

金沢河川国道事務所2名(バイク2台)



支援センター

災害対策機械名	派遣台数
対策本部車	3台
待機支援車	2台
照明車	3台
衛星通信車	4台
橋梁点検車	1台
Ku-SAT	1台

砂防ボランティア等による支援

危険箇所の緊急点検を実施(3月26日～)

・震度5弱以上を観測した地域の土砂災害危険箇所(土石流、地すべり、がけ崩れ)を石川県と連携して点検